

＜個人の場合の記載例＞

(第1紙)

令和〇年〇〇月〇〇日

鹿児島県知事

殿

※住民票の住所を記載する。

電子申請以外で手続きする場合

証 紙 欄

10,000円分の収入証紙を張ってください。（収入印紙ではありません。）

申請者 住 所 〒 (〇〇〇-〇〇〇〇)
鹿児島県〇〇市〇〇町〇〇番地〇号

氏 名 **鹿児島巧芸社
代表 鹿児島 県太郎**

法人にあつては、主たる事務所の所在地、
商号又は名称及び代表者の氏名

屋外広告業登録申請書

屋外広告業の登録を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

エクセル様式はプルダウンで選択できる。

※現在の登録番号等を記載する。新規は空欄。

登録の種類 (新規・更新)	更新	※登録番号	屋外広告業登録 第〇〇〇号
		※登録年月日	令和〇年〇〇月〇〇日
法人・個人の別		個人	
フリガナ 商号、名称又は氏名 法人にあつては、商号又 は名称及び代表者の氏名		カコシマコウガイシャ 鹿児島巧芸社 代表 鹿児島 県太郎	
住 所 法人にあつては、主た る事務所の所在地		〒 (〇〇〇-〇〇〇〇) 鹿児島県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 電話 (〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)	
1 管内におい て営業を行 う営業所の名 称及び所在地	営業所の名称	営業所の所在地（郵便番号）	電話番号
	同上	〒 (-) 同上	同上
2 業務主任者 の氏名及びそ の所属する営 業所の名称	所属営業所名	業務主任者の氏名	摘要
	同上	鹿児島 県太郎	講習会修了者 (〇〇〇県)
3 法人である 場合の役員 (業務を執行 する社員、取 締役、代表 者、執行役又 はこれらに準 ずる者)の職 名及び氏名	職名	氏名	職名
			その他、 「屋外廣告士」 「技能検定合格者」など
4 他の地方公 共団体におけ る登録状況	登録を受けた地方公共団体名	登録年月日	登録番号
	鹿児島市（特例届出）	令和〇年〇月〇日	第〇〇〇号

※該当がない場合は、第2紙の記載は不要

(第2紙)

<個人の場合の記載例>

5 未成年者である場合の法定代理人の氏名及び住所	氏 名 〔法人にあつては、商号又は名称及び代表者の氏名〕			
	住 所 〔法人にあつては、主たる事務所の所在地〕		〒 (-) 電話 (- - -)	
6 法定代理人が法人である場合のその役員(業務を執行する社員、取締役、代表者、執行役又はこれらに準ずる者)の職名及び氏名	職名	氏名	職名	氏名
7 管内において営業を行う営業所が2以上ある場合の営業所の名称及び所在地並びに業務主任者の氏名及びその所属する営業所の名称 ※記載方法は、第1紙の「1」「2」と同じ。	営業所 2	営業所の名称	営業所の所在地（郵便番号） 〒 (-)	電話番号
		所属営業所名	業務主任者の氏名	摘要
	営業所 3	営業所の名称	営業所の所在地（郵便番号） 〒 (-)	電話番号
		所属営業所名	業務主任者の氏名	摘要

注1 ※印のある欄には初回登録の場合、記入しないこと。

2 「登録の種類」及び「法人・個人の別」については、それぞれ該当するものを記入すること。

3 摘要欄には、屋外広告士、講習会修了者その他の業務主任者の要件を満たす資格を記入すること。

4 次の書面を添付すること。

(1) 登録申請者（法人にあつてはその役員、未成年者にあつてはその法定代理人（法定代理人が法人である場合には当該法人及びその役員）を含む。）が登録拒否の要件に該当しない旨の誓約書

(2) 業務主任者がその資格に適合することを証する書面

(3) 業務主任者が在籍していることを証する書面

(4) 登録申請者（法人にあつてはその役員をいい、未成年者にあつてはその法定代理人（法定代理人が法人である場合にはその役員）を含む。）の略歴書

(5) 法人（未成年者の法定代理人である法人を含む。）にあつては登記事項証明書、個人（未成年者の法定代理人である個人を含む。）にあつては住民票の写し（いずれも3か月以内に発行されたもの）

5 この申請書の各欄に記入できないものは、別紙に記入の上添付すること。

6 申請書の記載が第1紙で完了する場合は、第2紙は提出する必要がないこと。

7 管内において営業を行う営業所が2以上ある場合は、第2紙を利用することができます。

鹿児島県知事

殿

誓 約 書

登録申請者

本人

法人の役員

法定代表人

法定代表人（法
人）の役員

は、屋外広告物条例に定める登録拒否の要件に該当しない

者であることを誓約します。

令和〇年〇〇月〇〇日

申請者 鹿児島 県太郎

注 「本人 法人の役員 法定代理人 法定代理人（法人）の役員」は、該当するものを〇で囲むこと。

様式第16号（第13条の2関係）

個人の場合の記載例

登録申請者

本
人
法 人 の 役 員
法 定 代 理 人
法 定 代 理 人 (法
人) の 役 員

の略歴書

現住所		〒(〇〇〇-〇〇〇〇) 鹿児島県鹿児島市〇〇〇町〇〇番〇〇号 ※役員の現住所を記載		
氏名（法人にあっては、役員の氏名）		※ふりがなを付けてください。 かごしま けんたろう 鹿児島 県太郎	生年 月日	昭和38年10月10日
略歴	期 間 自 年 月 日 至 年 月 日	職務内容又は業務内容		
	昭和57年4月1日 昭和62年3月31日 昭和62年4月1日	さつまデザイン株式会社勤務 同社退社 鹿児島巧芸社を自営 現在に至る。		
	年 月 日	賞罰等の内容		
平成〇年7月1日	〇〇賞受賞 ※「なし」の場合は、「なし」と記載してください。			
上記のとおり相違ありません。				
令和〇年〇〇月〇〇日				
氏名 鹿児島 県太郎				

- 注 1 「本人 法人の役員 法定代理人 法定代理人（法人）の役員」は、該当するものを○で囲むこと。
- 2 「職務内容又は業務内容」は、屋外広告業に係る職務内容又は業務内容を全て記載すること。
- 3 「賞罰等」は、屋外広告物法に基づく条例又はこれに基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられた経歴及び屋外広告業の登録の取消し及び営業停止に係る処分を受けた経歴（役員としての経歴を含む。）について記入すること。